

各チーム指導者様、コミッショナー担当者様へ

八戸市バスケットボール協会 U-12 部会指導部

各チーム指導者、コミッショナー担当の皆様は、日頃より『マンツーマンディフェンスの基準規則 2022 年度改訂、2023 年度施行』をご覧になり、普段の指導、大会でのコミッショナーに活用して下さっていることと思われまます。「マンツーマンコミッショナー設置の目的」は、『マンツーマンディフェンスの基準規則 2022 年度改訂、2023 年度施行』によりますと、「マンツーマンに対する理解を推進し、円滑に試合運営を行い、子ども達がよりバスケットボールを楽しめる環境を構築することであり、試合における違反行為を取り締まることではない。」となっております。各チーム指導者の皆様におかれましては、各大会の場においても、子ども達の成長のために、将来を見据えたバスケットボール環境構築に向けて、ご協力をお願いいたします。

コミッショナー担当の皆様におかれましては、下記内容について再確認をお願いします。

☆コミッショナー担当者様へ

今大会も2名でコミッショナーを行います。2人で試合に集中し、確認・相談をするなど、協力してコミッショナーをしていただきますよう、今後もよろしくをお願いします。

<試合前には>

- ① 試合開始10分前までに、「マンツーマンコミッショナーチェック表／報告書」の「1. 担当者」と「2. 大会情報」の大会名、試合区分、試合日、会場名を記入してください。
- ② 試合開始5分前までに、前の試合の「コミッショナーチェック表／報告書」を確認し、チェックされていた内容がないか確認しておき、審判や TO とコミュニケーションをとりましょう。
- ③ 試合開始5分前に、両チームのコーチに「マンツーマンコミッショナーチェック表／報告書」にサイン（チーム名とコーチ氏名）をしていただいでください。
- ④ 2人で話し合い、フラグガー（旗を振る人）と記録者に分かれてください。
- ⑤ 赤旗対応について試合前に確認しておくと安心です。

<試合中には>

- ① 旗を振る必要が出たら、音が出るように振り、その選手のベンチを指してください。
- ② 旗が振られたら、記録係は「マンツーマンコミッショナーチェック表／報告書」に記入してください。
- ③ 赤旗対応については、JBA のホームページにある「マンツーマンディフェンスの基準規則 2022 年度改訂、2023 年度施行」等の資料をもとに対応してください。

【赤旗対応の実際】

- ・赤旗対応になりそうなときは、クォーター間に、事前に審判、TO に伝える。
- ・フラグガー（旗を振る人）は、赤旗をはっきりとあげる。コミッショナーは、「ボールのコントロールが変わったときの時間」を確認しておく。
- ・ボールのコントロールが変わったときに、コミッショナーがタイマーをとめ（または TO に伝えてタイマーをとめ）、ブザーを鳴らす。遅れたとしてもタイマーをとめ、ブザーを鳴らす。コミッショナーが確認した「ボールコントロールが変わったとき」の時間をクルーチーフに伝え、クルーチーフに最終的な判断をしていただく。

<その他>

コミッショナーについて確認をしたいことがある場合は、経験のある方にアドバイスを求めてください。（できる限り、試合中にはアドバイスを求めないようにしてください。）